

平成23年4月「舞たうん108号」発刊の際のアンケート調査実施結果報告

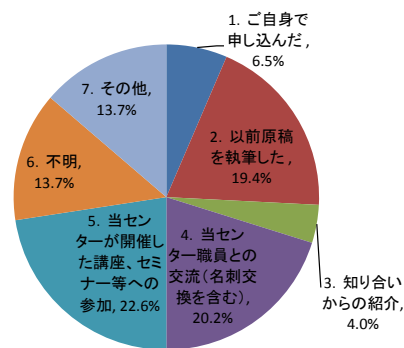
平成23年6月7日現在
アンケート数 120

問1 「舞たうん」が送られてくるようになったきっかけについてご教示ください。
※該当するものの番号に○をつけてください。

- 1 ご自身で申し込んだ 2 以前原稿を執筆した 3 知り合いからの紹介
4 当センター職員との交流（名刺交換を含む） 5 当センターが開催した講座、セミナー等への参加 6 不明 7 その他（ ）

結果 ※複数回答あり

回答	選択数	割合
1. ご自身で申し込んだ	8	6.5%
2. 以前原稿を執筆した	24	19.4%
3. 知り合いからの紹介	5	4.0%
4. 当センター職員との交流（名刺交換を含む）	25	20.2%
5. 当センターが開催した講座、セミナー等への参加	28	22.6%
6. 不明	17	13.7%
7. その他	17	13.7%
計	124	100.0%



※その他の意見内容

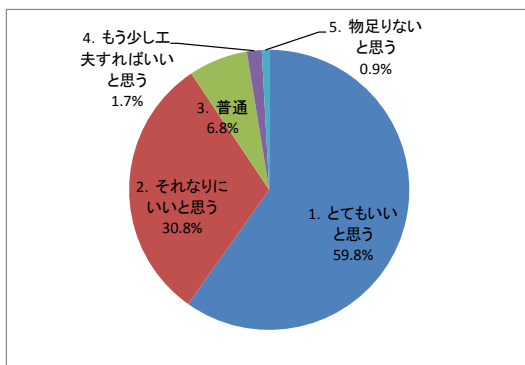
- ・元センター職員（以前出向していた。）
- ・視察に来町いただいた縁
- ・若松さんや岡崎さんからの縁
- ・地域振興業務に従事していたため。
- ・地方シンクタンク会員
- ・以前、講師をした
- ・取材してくれた。

問2 「舞たうん」のまちづくり情報誌としての評価についてご教示ください。
※該当する番号に○をつけてください。

- 1 とてもいいと思う 2 それなりにいいと思う 3 普通
4 もう少し工夫すればいいと思う 5 物足りないと思う

結果

回答	選択数	割合
1. とてもいいと思う	70	59.8%
2. それなりにいいと思う	36	30.8%
3. 普通	8	6.8%
4. もう少し工夫すればいいと思う	2	1.7%
5. 物足りないと思う	1	0.9%
計	117	100.0%



問3 2の間で「4」又は「5」とお答えいただいた方にお尋ねいたします。どのような工夫が必要と感じておられますか、また、どのようにすればよいと思われますか？（自由にご記入ください）

○主な意見

- ・もう少しボリュームがほしい。
- ・高校生の活動記事が少ない。
- ・もっと具体的な数字（例えば、経営状況）を書く参考になるのではないかと思います。
- ・文字を大きくA4判にしていただけましたら幸いです。
- ・活字が多く、ページ内の行間を広くした方が良く思う。
- ・誰に対して読んでほしい冊子なのか、わかりづらい。

問4 今後、「舞たうん」にどのようなものを掲載して欲しいと思われませんか？
(自由にご記入ください)

◎主な意見

○(特集)テーマ

- ・農産物の流通・販売
- ・隠れた地域資源の紹介
- ・地域づくりの担い手の体験談
- ・地域の小さな活動団体の紹介。紹介されることによりネットワークが広がる。
- ・コミュニティビジネス
- ・地域の特産品(野菜など食品)
- ・経営改善対策等の事例
- ・着地型観光
- ・G Tの取組みや事例
- ・地域づくりや地域活性化の新しい手法について
- ・防災関係(地震・津波)の取組み
- ・まちなか居住
- ・元気な高齢者の活動実践事例
- ・近隣のまちづくりに関する情報(視察等の参考にする)
- ・地域福祉をテーマにした取組みを紹介してほしい。また「舞たうん」で紹介されたところのその後もレポートしてほしい。そして、そこに住む人々の声も知りたい。
- ・地域振興。山恵、農恵、海(川)恵、人恵を連携している。市町村事例の紹介をお願いいたします。
- ・地域のイベント情報や子供の遊び場の紹介など。
- ・愛媛の中で、取り上げられてこなかった風土記とその全体像
- ・地域の中に人材がいて地区が活発に動いている地域の情報

○具体的事例

- ・高松、丸亀町の再開発
- ・「100円商店街」の取組み
- ・まちづくり活動実践者に対する各機関の支援情報
- ・地域づくり団体の方々が、お互いに交流できるような催しやイベント等の情報
- ・東予、中予、南予で実際に活動している地域づくり活動の団体、個人の取り組みについての紹介
- ・愛媛大学、松山大学などの地域づくりの研究や実践
- ・中村知事の県政がどう変化していくのか。

○内容

- ・元気な「失敗事例」の紹介(徹底的な原因の分析・究明とともに)
- ・各地の町おこしや地域おこしの「失敗例」も取り上げてほしい。(・・・そしてどうなった。とか)
- ・まちづくりの指導者の苦労話等が欲しい。
- ・地元で活躍している人以外にも全国的に活躍している人の紹介(失敗談を含めて)
- ・知った方ばかりの話なので、もうちょっと知らないところを載せてもらえたらと思います。
- ・後継者育成、財務内容(黒字化)実績等々
- ・高校生や大学生・専門学生の活動の記事
- ・行ってみたくなるような所を記事にしてください。
- ・若松さんのような有名人でなく、無名に近い方の出稿をお願いしたい。
- ・仕掛け人とあわせて仕掛けられ人(参加者等)の記事を多く
- ・愛媛県内各地の小さくてキラリと光る人々の動きをフォークして、レポートを願いたい。
- ・地域活性化が実現している具体例、またその反対、衰退化している実態

○誌面改善

- ・一般の方にも読んでほしいなら、県の独自の「人」や「物」→食・風景・文化などわかりやすく見やすく紹介する。
(例)とさのかげ等
- ・まちづくり人の実践者となるための『心得(こころえ)』や哲学を具体的に分かりやすく表現したものなお、長文はダメで短文と箇条書きなどでパッとわかるもの

○その他

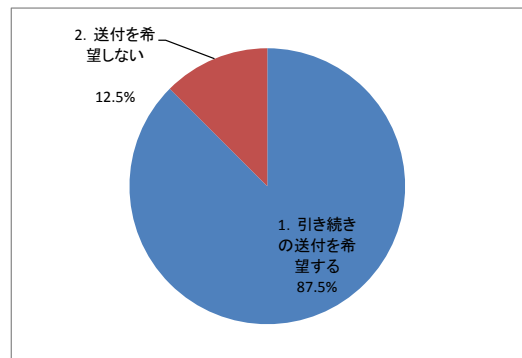
- ・今回の震災を受け、復興計画に国は哲学者を入れました。町は、経済的発展にのみ力を入れるべきでなく、哲学、長期計画も見たい。
- ・資本主義(民主主義)思想の浸透をいかにして進めるかが、町づくりの基本です。いかがですか。

問5 今後もこの「舞たうん」の送付を希望されますか？
※該当するものの番号に○をつけてください。

1 引き続きの送付を希望する 2 送付を希望しない

結果

回答	選択数	割合
1. 引き続きの送付を希望する	105	87.5%
2. 送付を希望しない	15	12.5%
計	120	100.0%



問6 5の問で「1」とお答えいただいた方にお尋ねいたします。

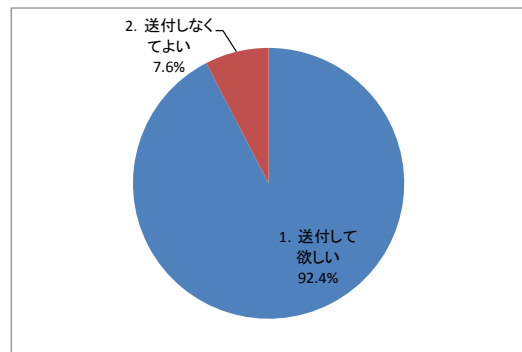
「舞たうん」の他にも情報誌やセミナーの案内を併せてお送りさせていただいてもよろしいでしょうか？

※該当するものの番号に○をつけてください。

1 送付して欲しい 2 送付しなくてよい

結果

回答	選択数	割合
1. 送付して欲しい	97	92.4%
2. 送付しなくてよい	8	7.6%
計	105	100.0%



問7 当センターでは、「メールマガジン」の発行について検討を行っているところですが、発行することとなった場合、送付を希望しますか？

※該当するものの番号に○をつけてください。

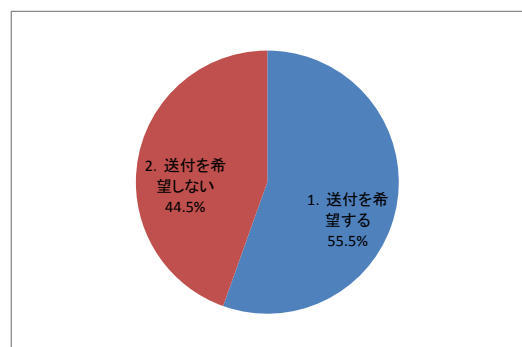
1 送付を希望する 2 送付を希望しない

※送付を希望する場合には、メールアドレスをご教示ください。

結果

回答	選択数	割合
1. 送付を希望する	61	55.5%
2. 送付を希望しない	49	44.5%
計	110	100.0%

※メールアドレス記載者数 38名



問8 その他、センターに関するご意見等があればご記入ください。
(自由にご記入ください)

◎主な意見

- ・一泊2日のような形で、まちづくり勉強会を開催していただけたら参加したい。(内子のまちづくり等現地に出向いて)
- ・年度初めと年度終了時点で18名全員との討議・対話集があるとよいですね。
- ・記載したその後の追跡調査を知りたい。
- ・研究員はどんどん外へ出て、情報マンでいて下さい。
- ・知っている方がセンターにいとまだいいですが、少なくなると寄りづらくなりますね。
- ・送料程度の負担はこちらで持つともと考えます。
- ・「舞たうん」や情報誌、セミナーの案内は、地域活動や専門学校の授業で生かし社会福祉地域福祉に取り組んでいくことの必要性があると思う。安心安全への取組み、ボランティア活動を町おこしに役立てているところがあれば紹介していただきたい。
- ・メールマガジンへの「力」を現場へ出向く力にかえてほしいかな？不特定の人より確実な一人を「まちづくり」に、と思います。今は東北の方(被災者)をいかにエヒメにお呼びできるかを考えていただければ。
- ・全体に文字が多く(小さく)読みにくいですが、内容は充実。「shin1さんの日記」「歩キ目デス&足ラテス」楽しみ。
- ・いつも舞たうん送っていただき有難うございます。文字が小さいから読みづらいのですが大きくなりませんか。
- ・「見出し」または「分類」「固有名詞」等で検索できるデータベース(知識型)があると良いですけど
(予算あれば)→市販例ファイルメーカー
- ・まちづくりの先進地であった愛媛県からこれからのまちづくりへの考え方を開発しては
- ・研修生及び研究員はセンターに行かれて自分を磨かれていると思う。センターは良い人材を作り出しているのもっと協力して頂ける様に！！